

第2回 多職種のための投稿論文書き方セミナー

日本小児保健協会は、機関紙「小児保健研究」を年6回電子ジャーナルとして刊行し、会員による研究発表や会員への情報伝達の場になっています。編集委員会では、これから投稿論文を執筆する医師、看護師、保健師などのコメディカルをはじめ、保育、福祉、教育、行政など多職種の会員を対象に、投稿論文の書き方セミナーを開催します。第2回は、昨年度に引き続き入門編として以下の内容で実施いたします。皆様の参加をお待ちしております。詳細については、日本小児保健協会ホームページ (<http://www.jschild.or.jp/>) をご覧ください。

公益社団法人 日本小児保健協会会長 秋山千枝子
編集委員長 徳村 光昭

記

日 時：平成30(2018)年6月16日(土)10:10～11:10(9:40～受付)

※第65回日本小児保健協会学術集会会期中

会 場：米子コンベンションセンター BiG SHiP ホール棟2F 小ホール(鳥取県米子市末広町294)

主 催：公益社団法人 日本小児保健協会 編集委員会

対 象：医師、看護師、保健師、保育士、その他これから投稿論文を執筆する方

定 員：200名(6月8日締め切り)

参加費：無料(ただし学術集会参加費を必要とします)

申 込：E-mailにて日本小児保健協会事務局(E-mail: jschseminar-tantou@umin.ac.jp)にお申込み
ください。タイトルは「第2回多職種のための投稿論文書き方セミナー申込み」として、
①氏名(フリガナ)、②所属、③職種、④E-メールアドレス(必須)、⑤電話番号、⑥FAX番号、
を記載してください。

受け付け後、受付完了通知をお送りしますので、受信可能なメールアドレスを必ずご記載
ください。記載がない場合、受付ができないことがあります。

＜ プログラム ＞

1. 「投稿論文の文章構成」 国立成育医療研究センターこころの診療部 小枝 達也
「小児保健研究」への投稿論文の中には、表現が曖昧かつ迂遠なものも散見されます。そこで、
分かりやすく明瞭な論文を書くための留意事項について解説します。ぜひ本セミナーを受け
て、学術論文を書く魅力に目覚めてください。
2. 「質的研究とは何か」 立命館大学総合心理学部 川野 健治
質的研究について、わかりやすく解説します。特に、本邦で多く使われる「インタビューデー
タ」と「理論的コード化」の組み合わせに焦点を合わせて、データ分析と論文執筆の留意点をお
話しします。